

# ほほ笑みの街 亀ヶ崎

第8号

平成30年2月28日発行



月山あり南に北にそびえ  
鳥海雪晴れて正しく高し...

三中生と参加者は世代を超えて合唱で  
一つに繋がり、美しいハーモニーが会場  
いっぱいに広がりました。

## 三中学校歌が世代を繋ぐ

—ほほ笑み祭りin亀ヶ崎に参加して—

♪三中音楽部として初めて文化祭に参加させていただきました。当日は会場の関係でピアノも無くアカペラで合唱しました。準備期間も短くいつもの練習曲中心の発表となりました。生徒20名の合唱でしたが、地域の方々の温かい拍手に包まれアンコールもあり、生徒たちにとって思いで深い体験となりました。

(顧問 村田里里)

♪小学校の時は金管バンドとして参加したことがあったけど、お年寄りの方もノリノリで拍手してくれて嬉しかったです。

(1年 小野寺春乃)

♪初めて参加しましたが、みんなが真剣に聴いてくれているので楽しかったです。

(1年 伊藤晴香)

♪地域の方とふれ合い、みんなが楽しそうに聴いてくれたので、とてもいい機会となりました。

(2年 大野菜々美)

♪アンコールで三中学校歌と一緒に歌った時にハモってくれた人がいて、何年経っても一緒に歌えるってすごいなと、深い気持ちになりました。(2年 小野凜)

♪地域の方と三中学校歌と一緒に歌って嬉しかったです。また機会があったら行きたいです。(2年 牧口千陽)

講演会  
酒田市  
企画振興部

# 酒田市の現状と未来について



酒田市企画振興部長  
講師 阿部 勉氏

平成29年度のほほ笑み学級もあつという間に12月5日42名の参加者のもと閉級式を迎えました。講座内容は、最後に相応しい「酒田市の現状と未来について」、講師は酒田市企画振興部長阿部勉様より酒田市の将来展望も含めて熱く語っていただきました。今、どこの自治体も苦勞している定住人口が減少するなかで交流人口の拡大をめざして外国船（コスタ・ネオロマンチカ号）クルーズの誘致（インバウンド）に成功し、市民ぐるみの様々なおもてなし活動の内容や、経済効果（一人当たり3万円）の大きさにも驚きました。

平成30年度には外国船籍だけでも5回の寄港が見込まれ（ダイヤモンド・プリンセス号）の入港予定で更なる飛躍が期待されます。そしてようやく扉を開いた駅前開発の建築用途の概要や山形にフル規格新幹線の早期実現と共に縦軸と結ぶ横軸のネットワークの高速化や交通インフラについてご講演いただきました。

## ほほ笑み学級移動教室

今年の「文学講座」は、7月20日36名の参加者で、時代小説の名手藤沢周平の原風景である鶴岡の地を訪ねました。現地ガイドの説明で暑さも忘れて藤沢文学の世界に酔いしれました。忙しいコースに時折ガイドさんの「もっけだのお」と絶妙で温かな方言が一服の清涼剤となって皆を和ませてくれた夏の日でした。（東中の口町東部自治会長 高山良雄）

# 日頃の地域のつながりで 地域防災・減災を！

9月24日、自主防災会防災訓練は、「絆の力で 災害の備え 地域の連携」をテーマに、M7・2、震度6を想定して行われました。強い地震の発生時には、倒壊と共に火災の発生が心配されます。特に強風が吹くことから火災予防や消火訓練などを行うことが必要です。今回の防災訓練は、そうした災害想定の下に基本的な訓練を実施できたと思います。

「公助」「共助」「自助」、防災・減災のために、それぞれがその役割を果たしていく必要があります。「共助」としての防災訓練は、地域の皆さんと声を掛け合い、つながりを大事にしておくことに意義があります。命を守る防災訓練、これからも続けて行きましょう。



まず素早く消火を！

## 非常食炊き出し訓練

炊き出し訓練は電気・ガス・水道などライフライン被害を想定し、ビニール袋に米・水を入れ口を輪ゴムできつく縛り、大鍋の湯の中でグラグラ煮ました。約20分位でご飯が炊きあがりました。釜炊きのご飯と遜色ない出来です。担当の食改推進員・女性部員も納得の味でした。



# 「かがやく笑顔！」 みんなの思いがひとつになって

10月7・8日に開催された亀ヶ崎コミ振文化祭。  
子どもから大人まで一緒になって文化の秋を満喫。  
ほほ笑みにあふれた様子を写真でお伝えします。

第4回ほほ笑み祭りin亀ヶ崎写真特集



亀ヶ崎小学校金管バンド

小鳩保育園児の遊戯



里山と募金



松原園芸教室



和菓子作り



軽食喫茶



絵手紙



書道



鵜渡川原人形



健康チア体操



二胡と阮



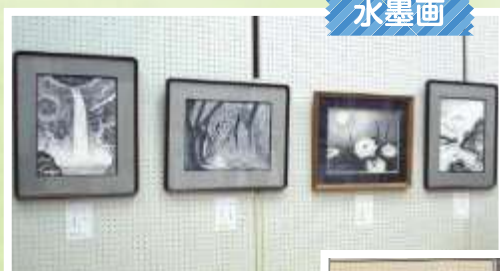
着付け



港南コーラス



ちぎり絵体験



水墨画



ちぎり絵



絵手紙体験



ほほ笑み募金

募金にご協力いただきありがとうございました

# 素晴らしい標語作品

地域との繋がり

● 亀ヶ崎社協の標語入賞作品を  
東高等学校書道部の生徒から短  
冊に清書して貰い文化祭で展示  
しています。生徒からは「素敵  
な作品の清書をさせていただき  
有り難うございます」と感謝の  
言葉が寄せられました。地域と  
の繋がりや地域貢献の意義を感  
じてくれた生徒もいました。

● どの作品も個性があつて、読  
んでいてとても楽しかったです。

(伊原朋恵)

● 作者の方の思いを活かせるよ  
う、字に心をこめて、時間をか  
けて書きました。(成澤愛菜)

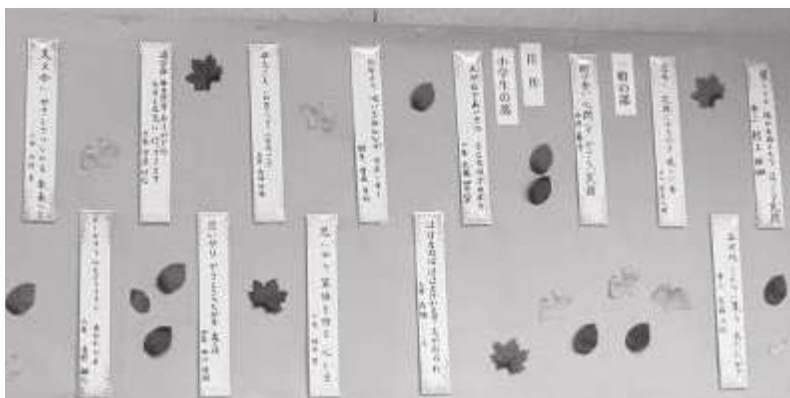
● 標語を書くに当たって作者の  
思いを正しく伝えられるように  
注意しました。つたない字でし  
たが皆さんの心に届いたならと  
ても嬉しいです。(成澤朋香)

● 素晴らしい作品にとっても感動  
しました。とても楽しかったです。  
す。(中川理香子)

● 作者の温かい気持ち表現で  
きるように筆の運びを考えて書  
きました。(高橋悠香)

● 小学生の元気で素晴らしい標  
語で私まで元気になりました。  
今後も様々な形で地域貢献して  
いきたいです。(風間菜)

● 全ての標語に温かい思いが込  
められていて、自分も書いてい  
てとても幸せな気持ちになりま  
した。貴重な経験が出来て楽し  
かったです。(渡部佑理)



一字一字に心を込めて



## 思い出のオムライス

第4回 親子の料理教室 (亀ヶ崎食生活改善推進協議会)

亀ヶ崎食改では地域の皆さんが健康的な食生活を意識していただくために、栄養教室、健康づくり食事会等各種行事を実施しています。12月3日(日)第4回親子の料理教室が開催されました。親子9組と亀ヶ崎食改推進員合計24名で調理に挑戦しました。料理のメニューは①簡単オムライス②ころころサラダ③たたききゅうり④わかめのすまし汁⑤フルーツかん

お父さんや子ども達は、野菜を真剣に刻んでいます。卵の割り方も、段々上手になりました。



子どもの包丁づかいが心配だったお母さん、切り終えた二人の笑顔が素敵です。親子合作のオムライスに、子ど



も達はケチャップで動物やハート、名前を書いて楽しい図工の時間に早変わりです。おいしい香りが部屋中に満ち「いただきます。皆で食べるとおいしいね」あっという間に完食しました。

子ども達が大人になった時、お父さんと作ったオムライスの味と料理の楽しさを、思い出してくれるといいなと思った1日でした。

カルチャー教室

書道教室

ライバル意識を励みに

御 船 和 子



“心地よい緊張感のなかで…”  
皆様のご入会をお待ちしています

私達は書道大好きグループです。筆をもって背筋をピンと伸ばすとスツと心地良い緊張感が走ります。欽崖先生のお手本（楷・行・草・隸・仮名）を見ながら月に1度練習しています。練習不足のまま清書を出すと、先生からは厳しいお言葉を戴きます。それでも今日まで続けられたのは教室の皆さんと勉強しているとライバル意識が励みとなっているからだと思えます。文化祭に発表するのも楽しみの一つです。生涯学習は「晴耕雨：書」でありたいと願っています。

亀ヶ崎
歴史探訪

亀ヶ崎城 その2

当城の前身は、坂田氏が対岸の袖の浦にあり、後に川北に移つたものと伝えられている。

十五世紀後半頃、最上川以南は大宝寺を拠点とした武藤氏が勢力を有していた。その武藤氏が当時伸長してきた砂越氏に対抗するため東禅寺城を築いたといわれている。その後武藤氏は滅び、最上氏と上杉氏の激しい攻防を挟んで最上氏の時代を迎え、この頃に袋町・長泥町・横道町・横

町・立町・戸沢町・最上町が形成されて行くのである。(つづく)



(亀ヶ崎農家区編・亀ヶ崎史より引用)

(最上町 自治会長 東根幸紀)

温もりを親から子へ  
うどがわら  
鵜渡川原人形⑧



鯛抱えエビス

今回の鵜渡川原人形は、鯛抱えエビスです。七福神の中のエビス様が、めでたい鯛を抱えている人形を見ていると、いい事が起こりそうですね。ほかに鯛持ち上げや鯛釣リエビス等があります。

第4回『新春の集い』

11日から雪は降り続きすっかり銀世界となった1月13日(土)、松原コミセンを会場に新春の集いが開催されました。悪天候にも関わらず、強者達が熱く戦っていました。大会成績は次のとおりです。

◆囲碁大会

- |      |     |    |           |
|------|-----|----|-----------|
| Aクラス | 優勝  | 長岡 | 博行(東中の口町) |
|      | 準優勝 | 金内 | 孝(亀ヶ崎1)   |
|      | 第3位 | 芝田 | 毅(千石町2)   |
| Bクラス | 優勝  | 阿部 | 敬蔵(亀ヶ崎2)  |
|      | 準優勝 | 加藤 | 吉弘(若竹町2)  |
|      | 第3位 | 奥山 | 眞弘(若竹町2)  |

◆将棋大会

- |      |     |    |           |
|------|-----|----|-----------|
| Aクラス | 優勝  | 伊崎 | 悠大(亀2・中2) |
|      | 準優勝 | 加藤 | 広理(みずほ小6) |
|      | 第3位 | 小寺 | 充(船場町1)   |
| Bクラス | 優勝  | 桜井 | 寛(亀ヶ崎4)   |
|      | 準優勝 | 土井 | 淳(大町)     |
|      | 第3位 | 佐藤 | 弘之(山居町1)  |

◆麻雀大会

- |     |    |           |
|-----|----|-----------|
| 優勝  | 堀  | 宏樹(亀ヶ崎2)  |
| 準優勝 | 阿部 | 義行(亀ヶ崎6)  |
| 第3位 | 小倉 | 道博(東中の口町) |

編集後記

◇わが自治会においても役員の手が足りない。そればかり言っても前に進まない。この「町」に住んで良かったを目指して頑張って行きたい。(栗田)

◇ハタハタの季節になった。資源保護の工夫をやっているが冬になると食べたくなる。吉野弘の詩を思い出す。海から不意に釣り上げられるのだから。(五十嵐)

編集委員

- |       |      |
|-------|------|
| 五十嵐美智 | 東根幸紀 |
| 栗田幸春  | 藤丸美生 |
| 金野一枝  | 本間宏  |
- (五十音順)